

ユーザーレビュー



お客様概要

顧客名：株式会社 NTT データ
 担当部署：BPS 事業部 S&N 事業部
 業 界：情報通信業
 場 所：東京都江東区豊洲 3-3-3

ネットワーク導入環境

監視対象デバイス数：合計 20 万台弱
 主な監視対象機器：
 Cisco、Juniper、Yamaha など

Q1 ThirdEye 導入以前の課題として、どのようなものがあったかご記入下さい。

■ 課題 1：大規模環境への対応能力

1 案件当たりの監視対象機器台数が多い傾向がある為、数千台～万単位の機器に対し安定して Ping や SNMP Trap 監視ができるシステムを選定する必要がありました。その中で ThirdEye は、金融系ユーザなどの大規模且つ高水準のサービスレベルを要求される環境にも適用できます。

■ 課題 2：カスタマイズ性の確保

何らかの監視システムの導入後も、時間の経過と共に新たに必要な機能や要件が発生することが、ThirdEye 導入前から想定されていました。メーカーのロジックベイン殿は ThirdEye 自体への機能追加や、外部システムとのインテグレーションの後方支援を積極的に対応してくれます。困みに後者のインテグレーションについては、弊社では ThirdEye を ServiceNow や Ansible と連携させ、運用の自動化を実現しています。

Q2 ThirdEye 導入の Before と After で違いはいかがですか？

▶ **実際に ThirdEye を導入した時期はいつですか？**・・・2020 年 1 月（初回導入時）

▶ **ThirdEye をご利用頂いたことで実感した良い効果をご記入下さい。**

- 効果 ①** 大量機器への高コストパフォーマンスな監視の実現
- 効果 ②** API 連携のサポート対応による顧客ニーズ達成
- 効果 ③** 国内開発 & 国内サポートに裏打ちされた高品質の製品サポート対応

▶ **ThirdEye によって思いがけない利点の発見はありましたか？**

初回導入から約2年後にThirdEyeのAPIに関するサポート対応をして頂きましたが、その際の内容やレスポンス等のクオリティが予想以上に優れていました。お陰で複数システム間の連携プロジェクトを円滑に進めることができました。

Q3 ThirdEye の機能で効率性、コンプライアンス、生産性を改善したベスト3は何でしょうか？

- 1 外部システムとのインテグレーションによる運用業務の自動化
- 2 初心者にも使いやすい UI 設計（例：完全日本語対応 など）
- 3 ThirdEye 自体に対するセキュリティ面への配慮
 （ロジックベイン殿は ThirdEye の脆弱性診断を定期的に外部委託している）

Q4 ThirdEye について貴社が最も気に入ったポイントはどこでしょうか？

ユーザーにとって自由度が高い製品である点です。既製品ではありますが様々な面で柔軟性が高く、特定の機器しか監視、管理できないと言った制約事項も非常に少ないです。勿論 OSS 製品ほどの自由度はありませんが、その一方で OSS 製品のような労力はかかりません。既製品と OSS 製品それぞれの長所をほどよいバランスで兼ね備えているのが、ThirdEye の魅力だと感じています。

Q5 他のネットワーク管理グループが利用出来る機能など ThirdEye にはありますか？

これまでに述べてきた課題や導入効果が当てはまる方にとって、ThirdEye は非常に現実的な選択肢の一つだと思います。また監視系機能とは別にある、マルチベンダー対応型のコンフィグ収集 & 管理機能も有用性が高いと思います。

Q6 将来追加をご希望される機能は何でしょうか？

ThirdEye 自体の冗長性と閲覧権限の強化を希望します。

